

東京高裁・小林裁判長による

結審を弾劾する

3月4日 市東さん農地裁判



弁論前に東京高裁を包囲する霞が関デモを行って、「耕す者に権利あり」とアピールした (3月4日)



法廷の後の報告会で「はらわたが煮えくり返る。この悔しさをバネにさらに闘う」と発言した市東さん

3月4日、市東孝雄さんの農地裁判控訴審・第4回弁論が闘われました。その法廷で第19民事部・小林昭彦裁判長は、弁護団の陳述が終わるや突如「審理終結」を宣告し、傍聴席からの激しい弾劾・抗議の中を逃げ去りました。弁護団は直ちに「裁判官忌避」を要求、現在、判決日の指定などの裁判進行は止まっています。

反対同盟は3月9日、弾劾声明を発表し(2面で紹介)、「3万人署名を達成して、不当判決を許さない闘いを強める」「3・29全国総決起集会の成功で反撃する」と宣言しました。期限が来て失効した土地収用法の代わりに農地法を使って3代・100年耕作の畑を取り上げる——こんな暴挙を許しません。3月29日栗山公園に集まってください。

不当判決阻止へ
3万人署名達成を

3・29 全国総決起集会へ

3月29日(日) 正午 成田市栗山公園 (市役所下)

要項3ページに

4回目の包囲デモで 東京高裁追いつめる

3月4日、霞が関揺るがす闘い



昨年3月以来4回目の東京高裁包囲デモ
を行う反対同盟と労農学（3月4日）



弁論前に第4次として5663筆の署名を提出

3月4日、反対同盟を先頭とする152人の労農学は、東京高裁・小林裁判長の結審策動を見すえて1日行動を闘いぬきました。早朝から高裁前でビラまきを行い、午前10時30分からリリーストーク、そして午前11時30分からの集会、正午からの高裁包囲デモを展開しました。そして午後2時、第4次の署名として5663筆の署名簿を提出しました。

午後3時から始まった弁論で小林裁判長が結審を宣告すると傍聴席および法廷内外で激しい弾劾を叩きつけました。報告会で市東さんは「この悔しさをバネにさらに闘う」と決意表明し、事務局員の萩原富夫さんは「3・29集会の成功で反撃しよう」と檄を發しました。

合計2万3千筆（第4次5663筆）の署名を提出

小林昭彦裁判長の 結審強行を徹底弾劾する

弾劾声明

3月4日、東京高等裁判所第19民事部の小林昭彦裁判長は、反対同盟による市東孝徳さんの農地裁判・控訴審第4回弁論において、「これからいよいよ証人調べ」という時を前にして、突如結審を宣告し、傍聴席を埋め尽くした労農学の弾劾の中を強引に結審した。われわれはこの暴挙を徹底的に弾劾する。反対同盟闘争本部は、1審下審結案の多発判決を定額なまでに反論し尽くした控訴理由書を提出し、市東孝徳さんの立場にわたる意見陳述を始めとして、成田空産会社と千葉県をいいつめた。こうした市東さん側の追及に「原判決のとおり」と逃げ回っていた空産会社と千葉県は昨年12月3日、「反論」を出させた。これに対して労働団は2月労働審判で徹底的に反論し、3月4日当日、市東さんへの本人弾劾をはじめとする数人による立証評判を出し、立証評判を提出した（掲載2015年3月）



東京山崎空産労対同盟（連絡先）事務局・事務局 東京都中央区本町1-1-1 TEL:03-55008771 http://www.senriku-doumei.jp/

弾劾声明を發表

反対同盟は小林裁判長による結審の強行に対して3月9日、全国にむかって弾劾声明を發表しました。声明では「農地法で農地を奪うという暴挙が許されるはずがない」「法廷で証拠調べを行うとデタラメが明らかになり裁判を維持できなくなる」「だから結審を強行したのだ」と弾劾し、「反動判決を何が何でも阻止する」と結んでいます。

**安倍
政権**

戦争法案を 次々に策定

沖縄では辺野古新基地建設を強行

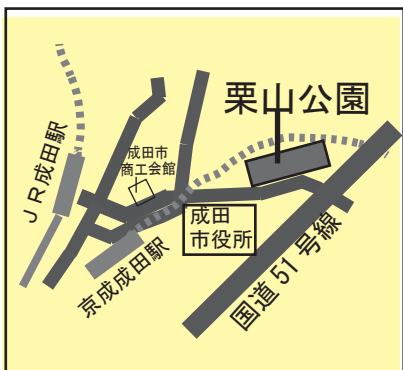
安倍政権による戦争への動きが加速しています。安倍政権は武力攻撃事態法の中に「存立事態」なる考え方を導入して、日本周辺はもとより中東や全世界で戦争を可能にしようとしています。「周辺事態」という概念も廃止して地域の制限を取り外しました。このほか、武器使用・武力行使の要件を拡大し、自衛隊艦艇を機雷掃海の目的で派兵する方針も明言しました。憲法改悪のための国民投票も狙っています。

沖縄では 120 万県民の反対を圧殺して辺野古新基地建設のためのボーリング調査を再開しました。反戦の砦・三里塚はこうした戦争への動きと闘います。ともに立ちあがって下さい。



沖縄辺野古基地建設に抗議する市民を弾圧する米軍（上）2月23日。軍艦をペルシヤ湾に派遣する日も。（ミサイル護衛艦「こんごう」）

栗山公園（成田市役所下）で開催する 3・29 全国集会にお集まりを



市東さんの農地を守ろう！戦争とめよう！
3月29日（日）正午にあつまろう
フリートーク、うた、ローカル線切り捨てと闘う動労千葉、辺野古新基地建設と闘う沖縄から、原発被害と闘う福島から、川内原発再稼働阻止、経済省前テント広場から、市東さんの農地への思い、裁判の報告など

地域住民の声

成田～芝山～多古～

成田市旧大栄町、香取市の住民から意見を頂きました。3月4日に強行された市東さん裁判での結審に対する怒り、安倍政権の戦争にむけた政治への批判が語られました。

農地裁判の結審に怒りがこみあげる

旧大栄町・会社員（男性）

市東さんの農地裁判で、審理が打ち切られたことを新聞で読んだ。反原発のテント裁判でも去年の12月3日に突如審理が打ち切れ、2月26日に反動判決が出たばかり。つぎつぎと行われる反動的な裁判の進行に怒りと危機感が込み上げる。命の糧（かて）である農業、農地をおろそかにしてはいけないと思う。自分の持ち場でできる限りの応援をしていきたい。

安倍政権の暴走を止めなければ

香取市・農業（男性）

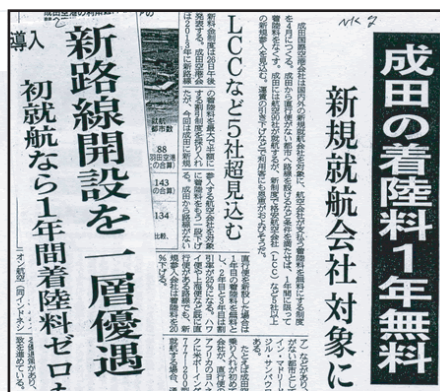
連日、安倍政権によるひどい政策が報じられている。自衛隊をどんどん会議に派遣できるようにしたり、憲法の改悪に着手したり。沖縄の辺野古新基地建設も民意をふみにじった暴挙だ。3・29集会は昔の市営グラウンドでやると聞いた。47年前は自分も見に行った。部落の人らはこぞって行ったよ。すごい闘争だった。よく借りられたね

改憲を許してはいけない

旧大栄町・農業（男性）

安倍政権はファシスト政権だ。憲法を踏みこむことを次々とやっている。そして来年の参議院選後に国民投票をやるとまで言い出した。みんなで反対しないとけない。空港建設のやり方も変わっていない。昔は、機動隊は土足で上がり込んできた。市東さんの農地を取り上げるやり方も「強制的手段」でやるのと同じ。市東さんと反対同盟を応援する。

NAAが着陸料のダンピング



NAAによる着陸料の無料化を報道する新聞各紙（2月27日付）

地盤沈下であせり

NAAは2月26日、成田空港での新規路線開設を促す料金制度を導入することを発表しました。その内容は、成田空港に初めて参入する航空会社が、新規の路線を開設する場合には、1年間着陸料を無料にするというものです。同じ26日、NAAが発表した1月の航空機発着回数が前年同月比で3%減り、旅客数でも7%減、日本人客が17%も落ち込んだことが分かりました。NAAの焦りがあらわです。